

保健について

about health care

保育の基本は、健康な状態のお子さんをお預かりし、保護者の方がその間安心してお仕事ができることをサポートすることです。桑都保育園では、お子さんが毎日健康で元気に過ごすために、保護者の方と保育園が十分にコミュニケーションを取り、協力しあうことが大切だと考えております。園では、お子さんが安全に集団生活が送れるように健康観察・健康指導を積極的に行っています。

1 成長・発達について

- 1 保育園で過ごす0～6歳は、身体的にも精神的にも成長発達の著しい時期です。保護者の方がお休みのときは、一緒に過ごされ、お子さんとの関わりを大切にしましょう。
- 2 成長発達には個人差があります。他のお子さんと比較したりするのはやめましょう。しかし、何か気になることや不安なことがありましたら、些細なことでも構いませんので、看護師までご相談下さい。

2 体調の変化に関して

- 1 登園前には、お子さんの体調を確認して下さい。確認のポイントは下記の4つです。いつもの様子と違ってないか確認して下さい。お子さんの体調が悪いときには無理をしないで、お家でゆっくり身体を休めるようにしましょう。

1. 機嫌の良し悪し 2. 食欲の有無 3. 発熱の有無 4. 排便の状態

- 2 登園時に高熱・体調不良などで集団生活が無理であると判断される場合は、ご家庭での保育をお願いします。保育園には医師がおりませんので、病中・病後※のお子さんをお預かりすることはできません。病気が治癒してからの登園をお願いします。

※病後(病後時)

病気の回復期で、医療機関に入院加療の必要はありませんが、安静を要するため集団生活が困難な状態です。病気が治った状態ではありません。

- 3 保育中に発熱や下痢など、体調に変化がみられた場合は、ご連絡いたします。お迎えを要するものに関しては、大至急お迎えをお願い致します。連絡先は毎日明確にしておいて下さい。
- 4 痙攣・アレルギー・その他の疾患がある場合(集団保育が可能と判断されたもの)は集団保育での生活の注意点などを記した医師の診断書などを園に提出して下さい。

3 健康管理について

内容	対象	実施時期
内科検診	全園児	年2回
乳児健診	0歳児・1歳児	毎月
歯科検診	全園児	年1回

内容	対象	実施時期
ぎょう虫・尿検査	全園児	年1回
身体測定	全園児	毎月

4 登園時の注意点

- 1 前日に熱があった・吐いた・家庭でケガをしたなど、健康上に変わったことがあった場合は、登園時に必ずお知らせ下さい。
通院した場合には、病名・病状もあわせてお知らせ下さい。保育中のお子さんの様子を看る上で、とても大切な視点となります。
- 2 病気やケガの後に登園される場合には、医師に「保育園に通っていること」を話し、登園しても良いかどうかを確かめて下さい。
- 3 慢性の病気をお持ちのお子さんは、必ず入園の際にお知らせ下さい。

5 予防接種を受けられたお子さんの注意点

予防接種を受けた後の対応

予防接種後による副反応※に対して、接種後の経過観察は極めて重要です。接種後に保育園へ登園されるお子さんは、**接種後1～2時間様子を見てから、登園して下さい。**また、接種した当日は、プール活動はできません。

接種したワクチン名、接種して何か問題がなかったかを担任または看護師までお知らせ下さい。お子さんの一般状態・発熱・発疹・接種部位を観察し、異常の早期発見に努めていきたいと思えます。

※副反応

ワクチンを接種したときに起こる、正常でない反応を副反応といいます。生命に関わる(ショック様症状)重大なものから、発熱・発疹など、全身症状を示すもの、接種部位での局所症状(発赤・膨張・硬結)などがあります。また発疹が接種直後から48時間以内のもの、2～3週間など様々なタイプがあります。

6 下痢や嘔吐時の衣類などの取扱いについて

国立感染研究所のガイドラインや保健所の指導に従い、集団感染予防のため、便や吐物が付着した衣類などは、そのままお返すことになります。何卒、ご理解ご協力をお願い致します。また、下痢や嘔吐が治りきらず、体調が悪いまま登園すると集団感染の可能性が高まります。体調が回復してからの登園をお願いします。